



あら 新たなる飛翔、ひしゅう 恵みの杜に築く浪漫の湖

盛岡広域振興局土木部築川ダム建設事務所 平成23年9月発行

国が築川ダムの「事業継続」の方針を決定

岩手県は、平成22年9月28日に国からダム事業の検証の要請を受け、築川ダムの検証を行ってきました。平成23年7月20日に国土交通省の有識者会議が開催され、築川ダムを「継続」とした岩手県の対応方針について、適切に検証が実施されたことが確認されました。

これを受け、国土交通省では、平成23年8月12日に今までどおり築川ダムに補助金を継続して交付することと決定されました。

県では今後、**ダム本体の調査設計を行い、ダムの完成に向け事業を進めていきます。**

夏休みイベント「川の生きもの調査&付替え道路見学会」を開催しました！

8月8日(月)に、小学生の親子を対象とした川に親しんでもらうためのイベントを開催しました。

参加者は、事務所内の広報コーナーでパネルやダムの模型による洪水実験でダムの役割について学んだほか、ダム建設予定地上流に位置する根田茂川で生きもの調査や付替え道路の見学を行いました。



建設事務所内での説明



ダム模型で実験

生きもの調査では、水質(pH測定)や川のきれいさ(COD測定)を確認したほか、素手や網などを使って川の生きものを採取し、カワゲラやヘビトンボなど、きれいな水にすむ生きものを確認しました。

付替え道路の見学では、橋脚の高さが約60mもある国道9号橋の上から景色を眺めたほか、クイズ形式で付替道路の建設について学んでいただきました。



川の生きもの調査



国道9号橋での記念写真

参加した親子からは、「普段できない体験ができてよかった。」、「川に入って楽しかった。」、「知らなかった生きものを見たり触れたりできてよかった。」などの感想をいただき、ダムや道路の建設はもちろん、川の環境保全についても理解を深めてもらう、とても良い機会となりました。

「森と湖in綱取」2011！で築川ダムPRをしました

8月3日(水)に綱取ダム周辺で開催された「森と湖in綱取」2011！に「築川ダムコーナー」を設置し、築川ダムのPRを行いました。

「森と湖in綱取」2011！は、「森と湖に親しむ旬間」のイベントとして開催されたものです。森林やダム湖が有する自然の魅力に触れ、それらの持つ意義や重要性についての理解を深めていただくため、国土交通省が林野庁と協力して、1987年より毎年7月21日から31日までを「森と湖に親しむ旬間」と定め、全国のダムや森林等でさまざまな行事が行われます。

当日は、築川流域の様子や築川ダム建設事業に関する情報をお知らせするため、築川ダムの概要や付替え道路工事の進捗状況を紹介するパネル展示のほか、ダム模型による洪水実験や、ダムや付替道路の橋のペーパークラフトを組み立てていただき、ダム建設への理解を深めていただきました。

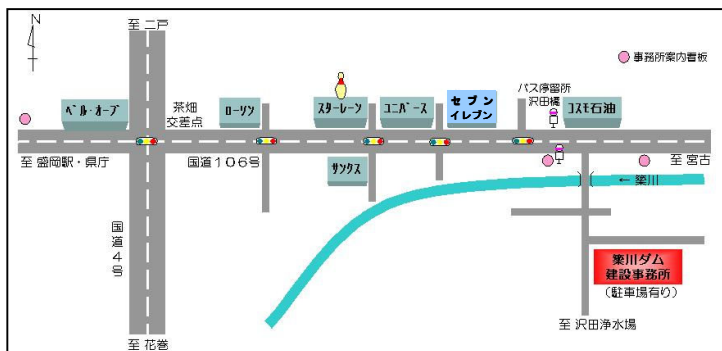


「オープン県庁」で築川ダム建設事務所を見学

岩手県では、岩手県職員を目指す方々を対象とした現場見学会を8月19日(金)に開催し、多くの学生の方々に参加して頂きました。

参加者は、事務所内でダム建設の仕事について説明を受けたのち、現在工事中の付替道路の見学を行いました。

参加者からは、「現場を実際に見ることができて意識が高まった。」、「実際の仕事内容を知ることができ、職員の生の声を聞く事ができてとても良かった。」、「自分も何か形に残る工事をやってみたい」などの感想をいただき、私たち県職員の仕事について理解していただきました。



築川ダムについて詳細の情報をお求めの方はホームページでもご覧できます。
(「岩手県ー築川ダム建設事務所」と検索。)
これからも定期的に皆様方に情報を発信してまいりますので、ご意見やご要望をお寄せ下さい。
〒020-0817 盛岡市東中野字沢田94-1
TEL：019-652-8821
※受付：月～金 8:30～17:15
FAX：019-652-8822
E-mail：BA0011@pref.iwate.jp